

2023年度 授業評価アンケートについて

■2023 年度 授業評価アンケート概要

2023 年度の授業評価アンケートは、学生ポータルサイト「ユニバーサルパスポート」のアンケート機能を使用してオンラインで実施し、回答も同サイトから集計した。質問項目は実習・演習系科目と講義系科目を区別せず、同一の質問項目として実施。信頼に足るデータ構築のため全体で 60%以上の回答率達成を目指した。

<実施期間>

前期：2023 年 7 月 12 日～8 月 8 日 後期：2023 年 12 月 19 日～2024 年 2 月 7 日

<実施方法>

各学生が学生ポータルサイトを使用して、オンラインで回答。

<実施状況>

表 1 2023 年度実施状況

	2023年度				
	大学院	大学	短期大学	専攻科	計
科目数	22	248	125	28	423
履修者数	167	9463	4870	687	15187
回答数	115	6018	3631	390	10154
回収率	68.9%	63.6%	74.6%	56.8%	66.9%

<集計方法>

2023 年度開講の大学院・大学・短大・専攻科の各授業科目（集中授業を除く）について、科目一覧表の区分に基づいて科目を分類、集計。

アンケートは以下 7 項目からなり、【質問 1】から【質問 6】に 5～6 段階の選択肢を設定した。

【質問 1】出席状況

【質問 2】授業時間外の学習時間

【質問 3】シラバス評価

【質問 4】授業内容・指導法

【質問 5】達成度

【質問 6】満足度

【質問 7】自由記述

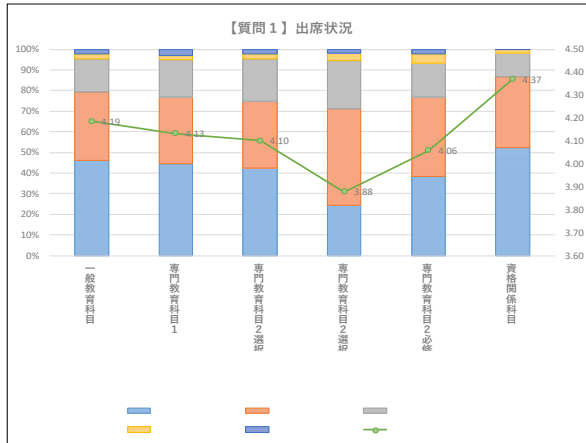
<質問項目> 別紙

表 2

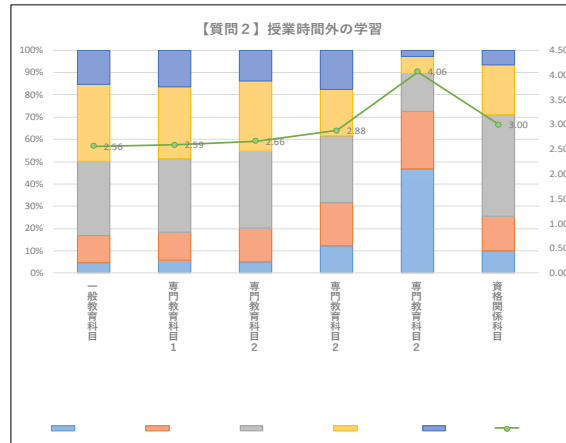
■2023年度 大学 授業科目のアンケート結果

			5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
一般教育科目	4078	2652	1224	878	428	65	57	4.19	123	319	887	914	409	2.56	1852	656	96	7	3	38	4.60	1127	1130	317	65	13	4.24	1330	1079	205	25	13	4.39	1304	1001	272	62	13	4.33
専門教育科目 1	1854	1247	555	404	225	24	39	4.13	75	152	411	402	207	2.59	800	345	69	10	1	22	4.50	580	469	140	36	22	4.24	642	457	112	28	8	4.36	639	421	131	37	19	4.42
専門教育科目 2 選択科目	1278	724	307	235	147	18	17	4.10	38	108	250	229	99	2.66	506	175	26	4	0	13	4.58	421	254	40	7	2	4.50	417	263	37	5	2	4.50	444	224	44	9	3	4.52
専門教育科目 2 選択演習科目	194	107	26	50	25	4	2	3.88	13	21	32	22	19	2.88	72	27	4	0	0	4	4.49	65	30	8	3	1	4.45	60	39	8	0	0	4.49	70	25	8	3	1	4.50
専門教育科目 2 必修科目	1552	985	377	380	161	43	24	4.06	461	255	165	78	26	4.06	624	286	60	10	1	4	4.53	571	332	74	8	0	4.49	588	328	62	7	0	4.52	664	266	50	5	0	4.61
資格関係科目	507	303	158	105	35	4	1	4.37	30	48	137	68	20	3.00	196	89	8	5	3	2	4.53	168	113	15	4	3	4.45	165	123	12	1	2	4.48	180	101	18	2	2	4.50

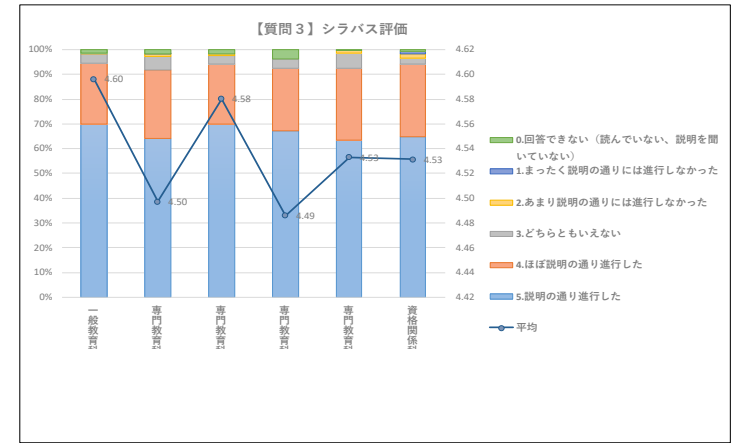
【質問 1】あなたのこの授業への出席状況はどうでしたか。



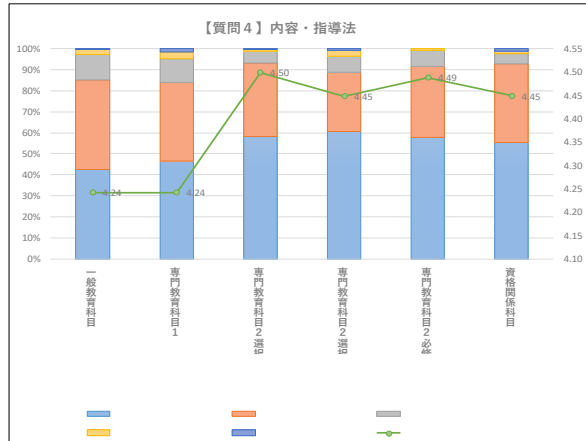
【質問 2】この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



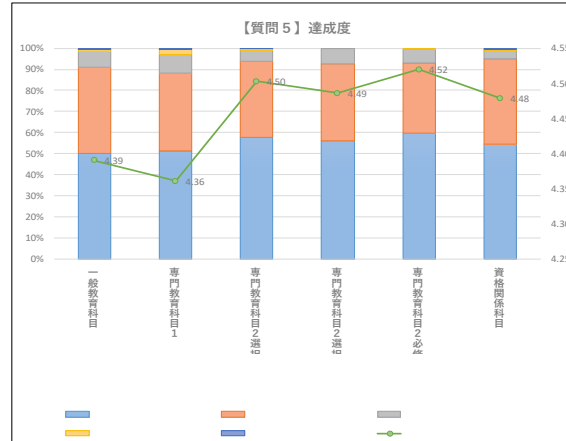
【質問 3】この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行了しましたか。



【質問 4】この授業は、わかりやすく、興味が持てるよう工夫された授業でしたか。



【質問 5】授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



【質問 6】授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。

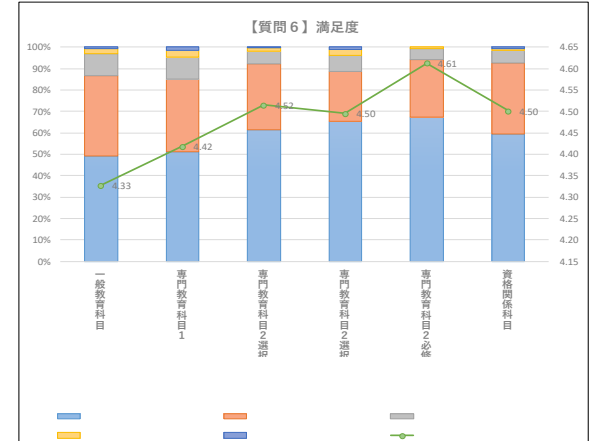


図 1

■ 2019-2023年度 大学 アンケート結果・科目区分別比較

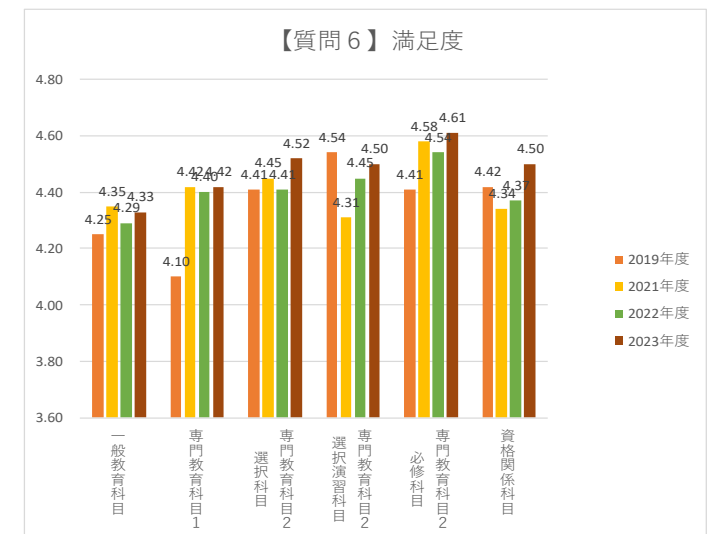
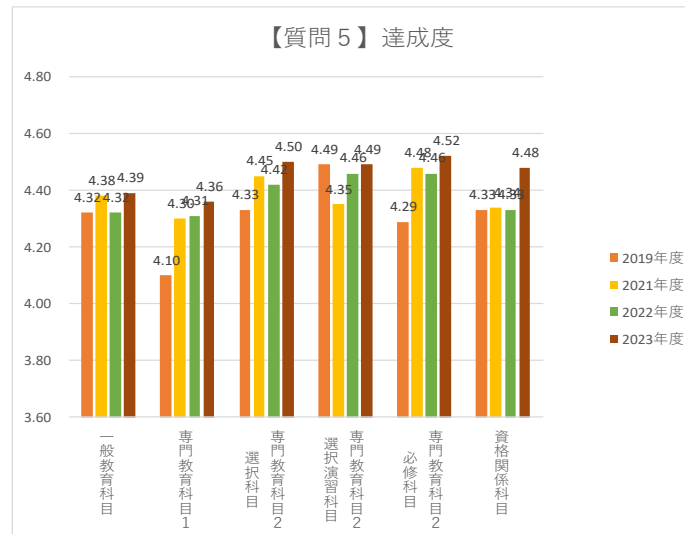
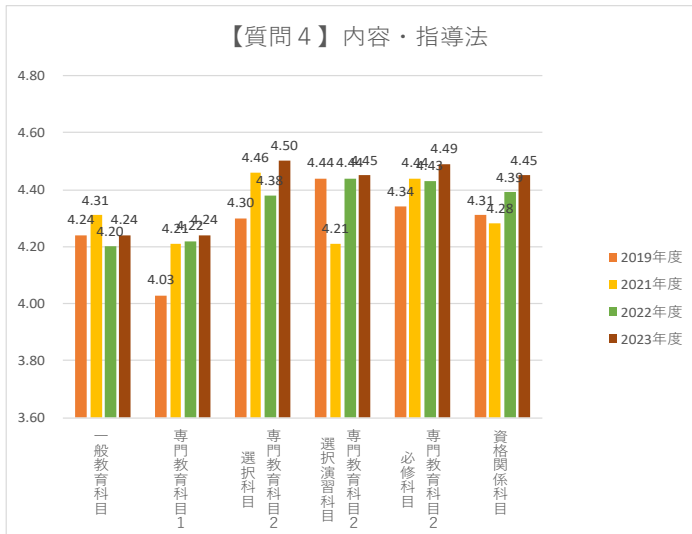
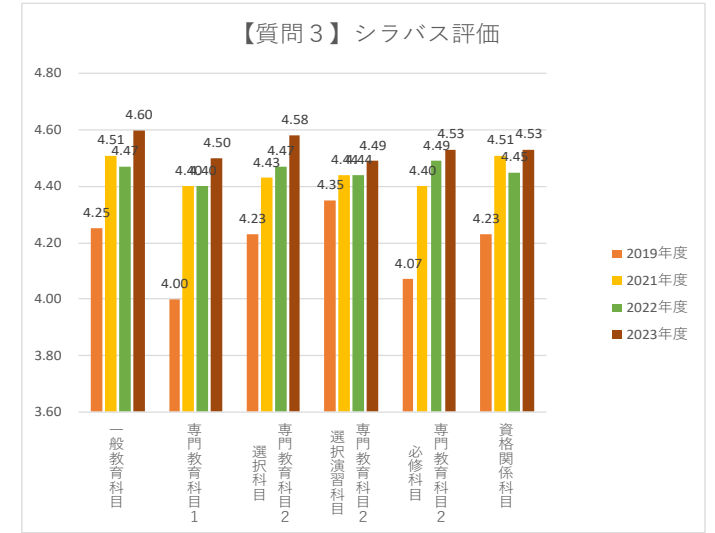
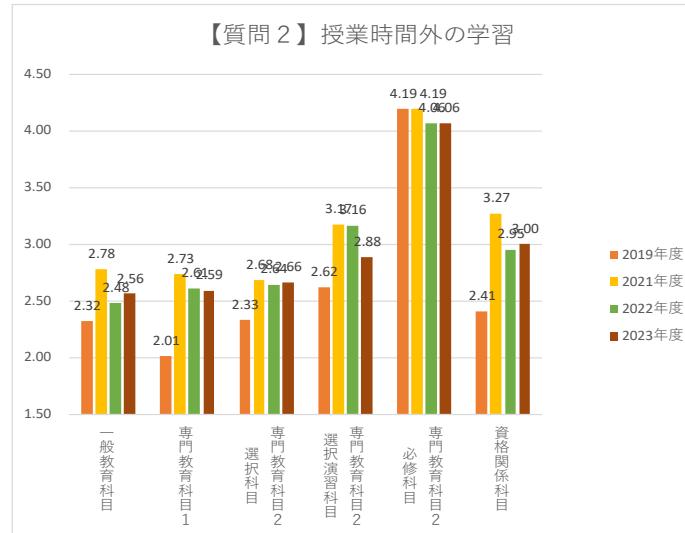
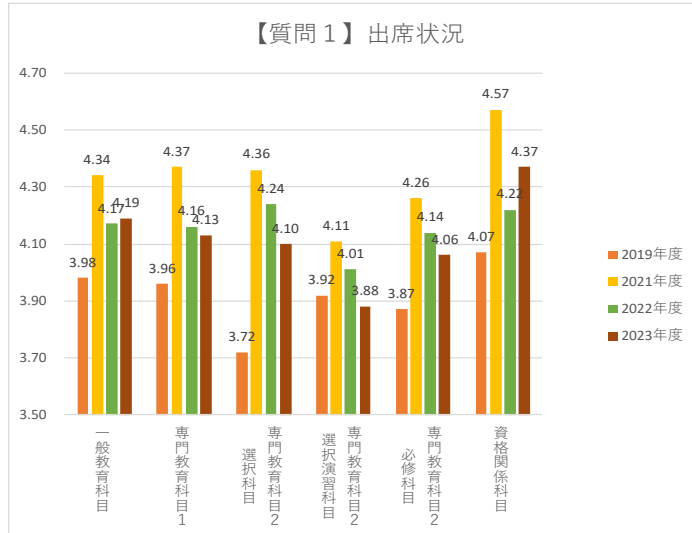
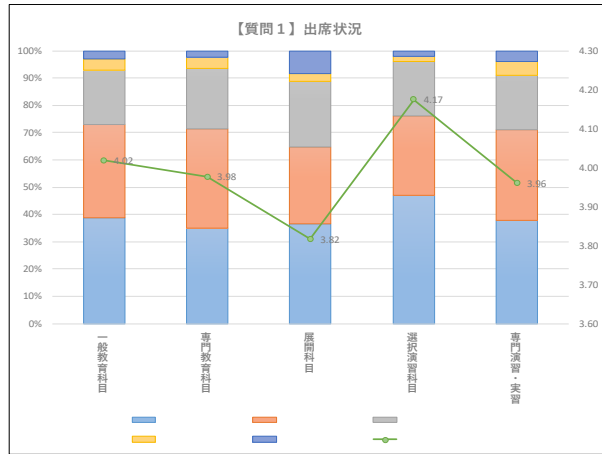


表3

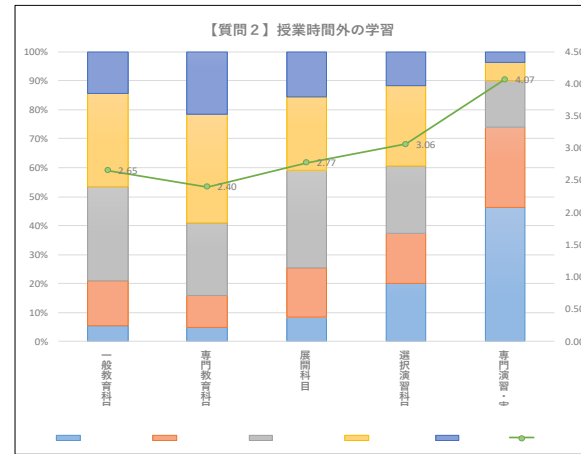
■2023年度 短期大学 授業科目のアンケート結果

			5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		0	5	4	3	2		1	5	4	3	2		1						
一般教育科目	1129	819	319	278	164	34	24	4.02	46	125	266	263	119	2.65	489	258	55	3	0	14	4.53	398	312	74	25	10	4.30	401	311	84	15	8	4.32	414	282	92	20	11	4.30
専門教育科目	2040	1525	534	556	334	67	34	3.98	74	170	382	569	330	2.40	937	472	86	15	1	14	4.50	903	492	104	22	4	4.49	859	548	104	10	4	4.47	899	509	87	26	4	4.49
展開科目	106	71	26	20	17	2	6	3.82	6	12	24	18	11	2.77	51	14	3	0	0	3	4.51	39	21	10	1	0	4.38	43	22	5	0	1	4.49	36	25	8	1	1	4.32
選択演習科目	205	155	73	45	31	3	3	4.17	31	27	36	43	18	3.06	120	33	1	0	0	1	4.74	98	48	8	1	0	4.57	107	43	4	1	0	4.65	105	42	7	1	0	4.62
専門演習・実習	1390	1061	401	352	214	53	41	3.96	490	296	171	66	38	4.07	762	275	17	1	0	6	4.68	726	296	33	4	2	4.64	747	282	28	2	2	4.67	804	218	33	4	2	4.71

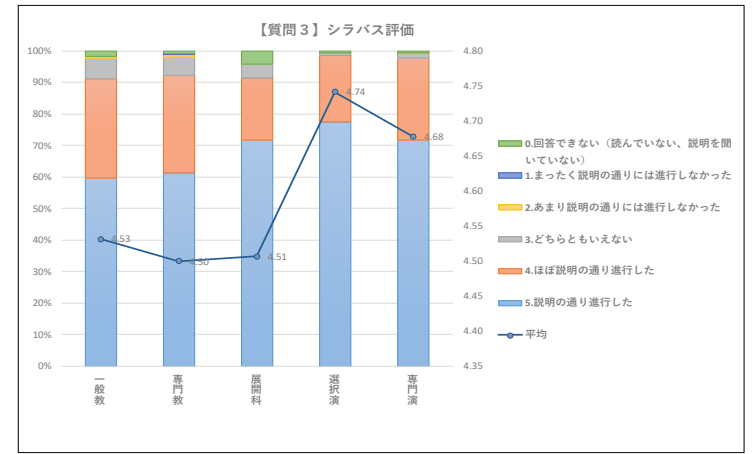
【質問1】あなたのこの授業への出席状況はどうか。



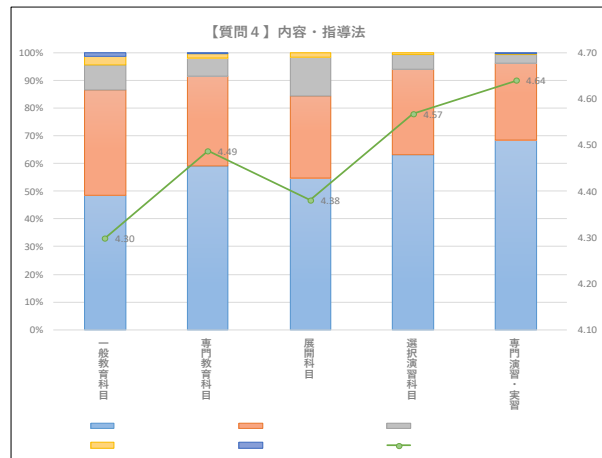
【質問2】この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



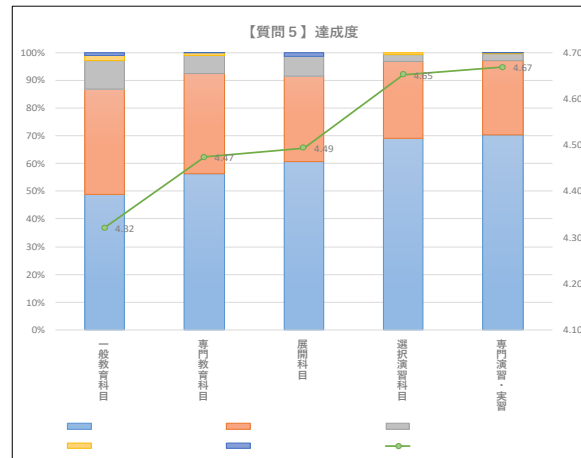
【質問3】この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行了ましたか。



【質問4】この授業は、わかりやすく、興味を持てるよう工夫された授業でしたか。



【質問5】授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



【質問6】授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。

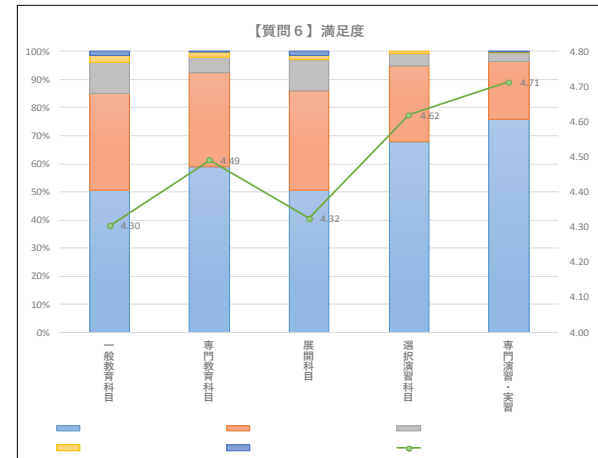
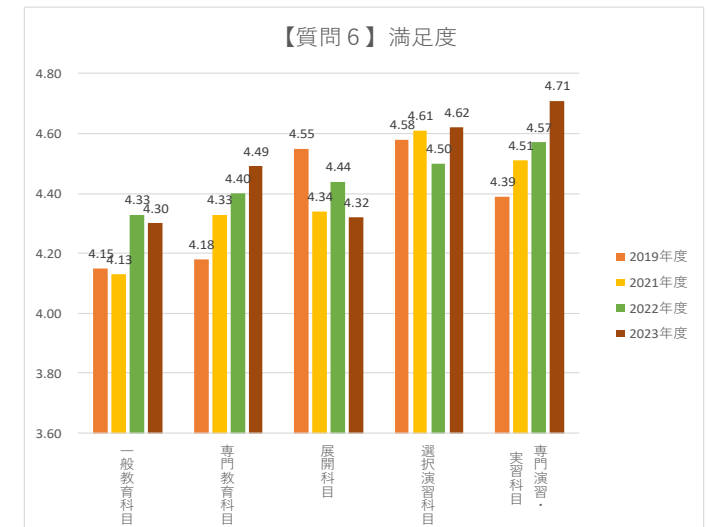
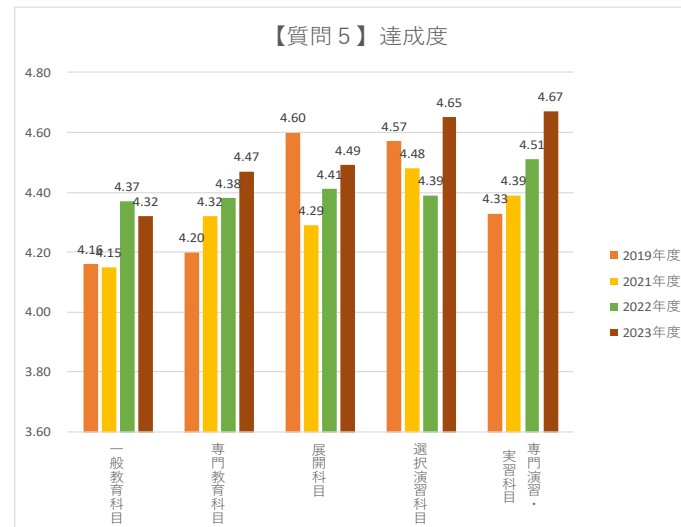
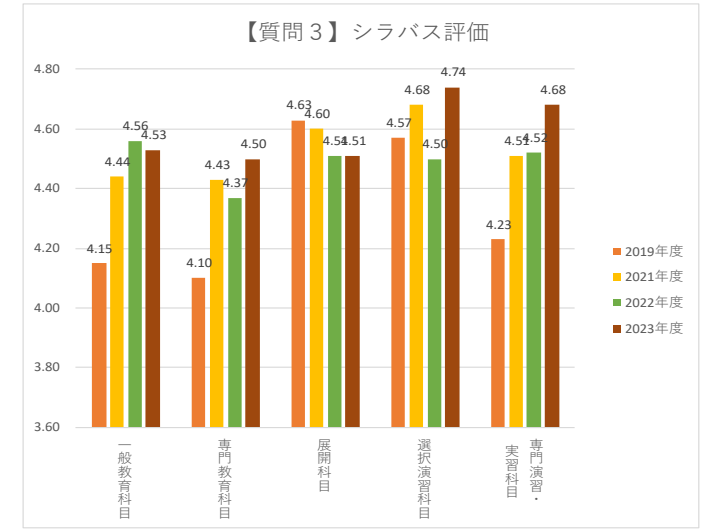
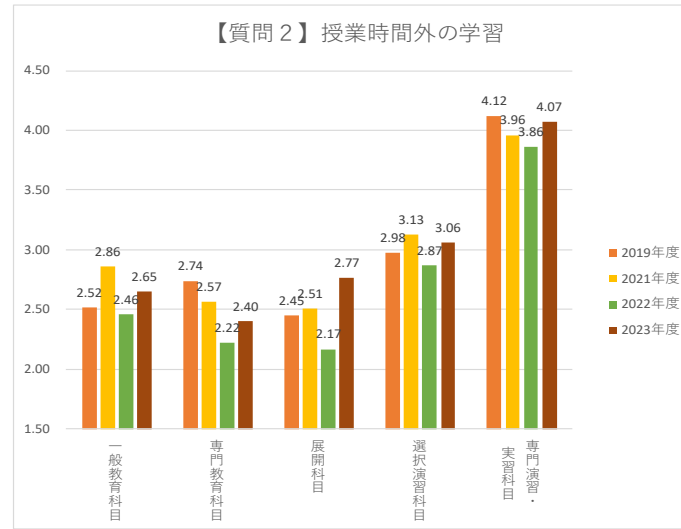
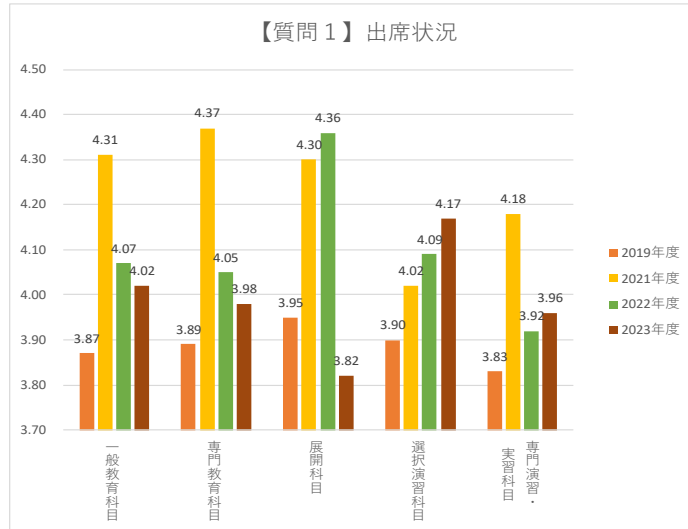


図 2

■ 2019-2023年度 短期大学 アンケート結果・科目区分別比較



【大学】(表 2、図 1)

表 2 の科目区分別の平均値をみると、【質問 2】(授業時間外の学習) 以外の質問において、ほぼ全ての科目区分で 4.0 以上の値が出ており、概ね良好である。科目区分別で各質問の平均値を比較すると、6 つの質問のうち「一般教育科目」が 3 つ、「専門教育科目 1」「専門教育科目 2 選択演習科目」は 2 つの質問に対して最低の値が出ているが、低値となる傾向が際立っている科目区分は認められない。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020 年度から遠隔授業が導入された。2019 年度は遠隔授業の導入前であることから、2019 年度と 2021 年度以降のアンケート結果を単純に比較することはできないが、遠隔授業の導入前後で比較すると、図 1 において【質問 4】(内容・指導法)を除いた 5 つの質問の過半数の科目区分が 2019 年度の平均値以上の値を示している。特に【質問 1】(出席状況)の平均値上昇は、必ずしも登校を必要としない遠隔授業導入の影響だと言えよう。また 2022 年度に引き続き 2023 年度も【質問 2】(授業時間外の学習) 以外の質問において、ほぼ全科目区分で 4.0 以上の平均値が出ており、遠隔授業の導入が学生の修学を損なう結果には至らなかったと考えられる。

2022 年度と 2023 年度を比較した場合、【質問 3】(シラバス評価)【質問 4】(内容・指導法)【質問 5】(達成度)【質問 6】(満足度)において、全ての科目区分で 2023 年度の平均値が 2022 年度の値を上回っている。特に【質問 3】(シラバス評価)【質問 5】(達成度)は、2019 年度のアンケート以降、全ての科目区分において最高平均値となった。2022 年度の平均値はそれまでに比べてやや低下していたことを差し引いても、全体として平均値は上昇傾向にあると言えよう。

また【質問 2】(授業時間外の学習)の値をみると、「専門教育科目 2 必修科目」以外の科目区分の値が 2.0～3.0 の間(30 分～1 時間程度)となっており、講義系科目としての必要時間数を満たしていない科目が多く、2021 年度・2022 年度と同様の傾向である。2020 年度の遠隔授業導入を境に平均値そのものは上昇傾向にあるが、引き続き予習・復習の内容をシラバスで明示するとともに、授業時間内での適切な指導が必要であると考えられる。

【短期大学】(表 3、図 2)

表 3 の科目区分別の平均値をみると、【質問 1】(出席状況)【質問 2】(授業時間外の学習) 以外の質問において、全ての科目区分で 4.0 以上の値が出ており、概ね良好である。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020 年度から遠隔授業が導入された。2019 年度は遠隔授業の導入前であることから、2019 年度と 2021 年度以降のアンケート結果を単純に比較することはできないが、図 2 をみると 2021 年度から 2023 年度の 3 年間を通して、【質問 3】(シラバス評価)【質問 4】(内容・指導法)【質問 5】(達成度)【質問 6】(満足度)において、全ての科目区分で 4.0 以上の値が出ている。従って、遠隔授業の導入が学生の修学を著しく損なったとは考えにくいのではなかろうか。

2022 年度と 2023 年度を質問別に比較した場合、【質問 1】(出席状況)は平均値が低下傾向にある。それ以外の質問については、過半数の科目区分で 2023 年度の平均値が 2022 年度の値を上回っており、特に【質問 2】(授業時間外の学習)は全科目区分において 2022 年度の値を上回っている。

ただし【質問 2】(授業時間外の学習)の値をみると、「一般教育科目」「専門教育科目」「展開科目」の値は 2.0～3.0 の間(30 分～1 時間程度)となっており、講義系科目としての必要時間数を満たしていない科目が多い。2022 年度と比べると若干の改善傾向が見られるが、引き続き次年度以降の値を注視すべきである。